第 18 回水景フォトコンテスト 2026 選考結果

今年の夏は雨が多く、去年までほどの猛暑は少なかったようです。今回も水景フォトコンテストにたくさんの写真をお送りいただき、ありがとうございます。一点一点拝見し、4 点を選びました。

「水景」というお題が案外難しいようで、実は今回は厳密には「水景」ではない写真を複数選考しました。今年は番外編です。

【最優秀賞】

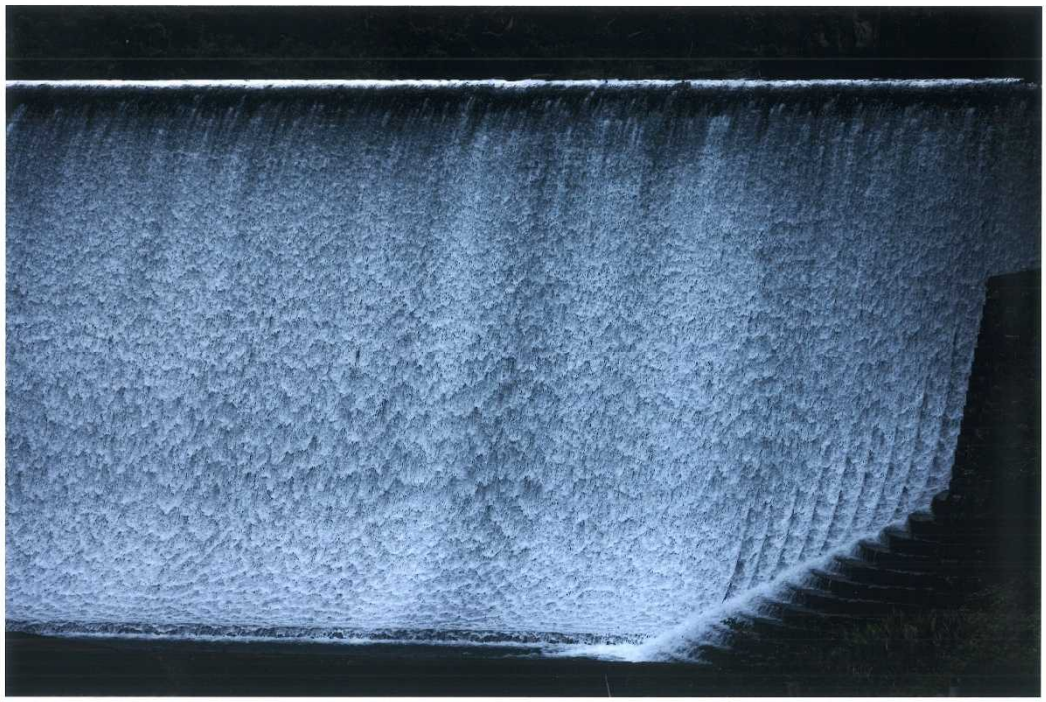
「夏休み」藤松政晴さん



遊水池で子どもたちが小魚やトンボを採ろうとしています。それぞれ目を凝らして集中している子どもたち、木の下でくつろいでいる人物、向こうを歩いていく人物。落ち着いた色調の画面の中に点在する人物が自然であり、画面右側にある木の影のコントラストにすこしシュールな雰囲気もあり、総じて面白い写真です。静かな夏の時間が伝わってきます。

【準優秀賞】

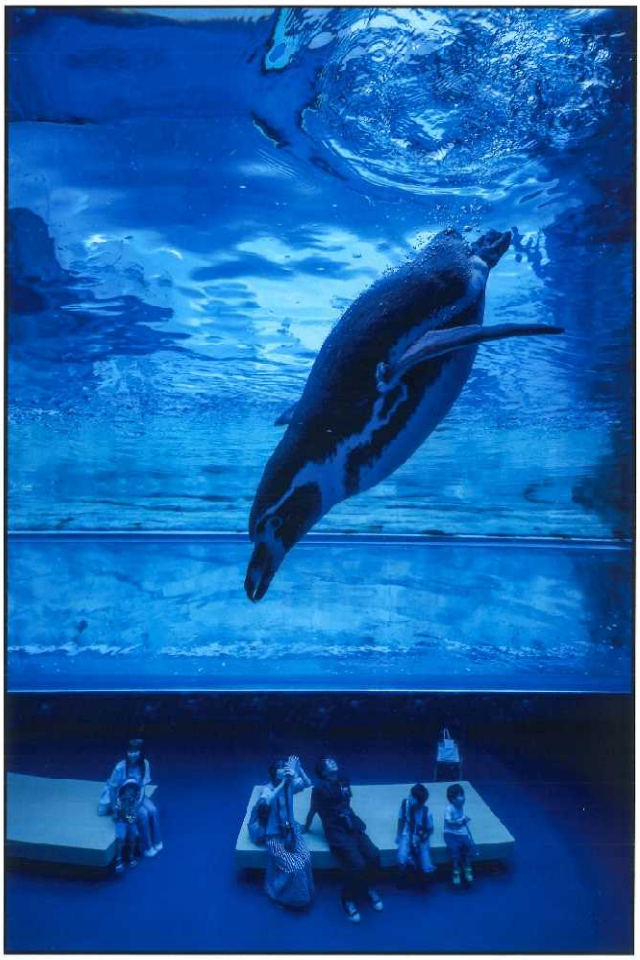
「レースのカーテン」芝﨑静雄さん



堰堤（えんてい）から流れ落ちる水の風景です。カラー写真ですが、白と黒のコントラストで水の表情が写されていて、一見では上下も不明で抽象絵画のような不思議さがあります。規則的な水の表情が珍しく、選びました。芝﨑さんはこのフォトコンテストの常連で、いつも興味深い水の写真を送っていただきありがとうございます。

【佳作】

「天空を泳ぐ」片山圭右さん



水族館のガラス越しにペンギンを撮影した写真です。ペンギンが画面の中で人間よりもずっと大きく写っているのが効果的で、表情ある水の中を泳いでいます。それを眺める人物もバランスよく配置されています。こちらもちょっとシュールで涼しげな写真です。

【佳作】

「夏、真っ盛り」木﨑誠さん



堰を撮影した写真です。白い糸の連なりのような水の風景の層、緑の草木が茂る陸の風景の層、夏らしい雲が浮かぶ空の風景の層が重なり、現実の風景ではないようにさえ感じてしまう、何だか不思議な風景です。

審査は審査員として写真家の蔵真墨氏、弊社会長、フォトコンテスト係で行いました。たくさんの写真をお寄せいただき、あらためて感謝申し上げます。

フォトコンテスト係